

令和4年1月4日朝礼

施設長 桑原英真

平成4年 あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス（COVID-19）の第5波が落ち着いたと思ったら、年末よりオミクロン株が流行の兆しを見せ始めたために、年末年始も落ちつかないまま明けてしまいました。

COVID-19は、4年前の平成30（2018）年11月より中国武漢にて原因不明の肺炎が発生したのに始まり、瞬く間に世界を席卷してしまいました。そして今はそのパンデミックの第6波が来るかもしれないという状況になってきております。

期待としてはこの夏頃には殆どの人たちが免疫を獲得して、普通風になって落ち着いて欲しいという所ですが、実際はどうなるか未だ分かりません。

この1～2月中には3回目のワクチン注射がスタッフ、利用者共に大部分終わると思いますが、しかし1回も行っていない方もそれぞれの理由からまだいます。高齢者介護施設には命に係わる方々が少なからずいますので、自分の問題だけではありません。

まだまだ気を抜けませんので、今まで既に行ってきたことをしばらく続けなければなりません、ご協力をお願いいたします。

今世界中で、気候温暖化による自然災害が大きく大規模災害などへと変調してきていますし、生活上の考え方もSDGsやカーボンニュートラルなどに世界の潮流も舵を切ってきています。

その上に、このコロナをきっかけに私たちの日常生活も大きく変わりつつあります。

私達は良くも悪くも何か起これば一蓮托生の社会に生きています。甘んじてそれらを受け入れてそれに対処していくしかありません。

3密回避、部屋換気、マスク着用、手指消毒、新たな生活様式、医療の在り方見直し等、新たな日常生活など、受け入れるべきものは受け入れて、今こそ自主的に、自律的かつ自立的に新たな一歩を踏み出しましょう。

私たちの職場も、

一人ひとりの努力が重なって、私たち全体の力になります。

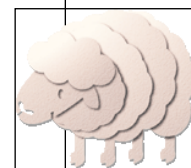
もうしばしの間、新型コロナ侵入防止・発生防止、にご協力をお願い致します。

老人保健施設一羊館の理念

利用者の方々すべてに尊厳・安心・満足を！

一羊館の行動指針

私たちは、保健・医療・福祉の架け橋のプロに徹します。
私たちは、利用者のQOL・職員のQOL・健全経営の3立を目指します。
私たちは、質向上のために日々の小さな工夫を忘れません。



話合いの3原則：

- ①相手の意見は決して否定しないでしっかり聞きます。
- ②自分の意見はしっかり言う。ポジティブ表現で言います。
- ③正解は一つではないことを自覚して自制します。